



さとがき

<http://www.satogaki-e.kofu-ymn.ed.jp/> 里垣小ホームページ

里垣小学校 だより
平成30年6月22日
甲府市立里垣小学校
校長 松谷 ゆかり

4年生 連合音楽会 ～心に響くすばらしい歌声と演奏～



6月13日(水)、甲府市東ブロックの連合音楽会が東小学校を会場に行われました。里垣小4年生は合唱「語りあおう」、合奏「サザンカ」の2曲を演奏し、会場の皆さんから大きな拍手をいただきました。毎日毎日仲間と一緒に一生懸命練習に励み、また、先生からのアドバイスをしっかり受け止め日々成長していった4年生でした。この連合音楽会を通して学んだ「あきらめず努力することの大切さ」、「みんなで作り上げていくことのすばらしさ」をこれからの学校生活に生かしてほしいと思います。

児童総会 テーマは「里垣フレンズをひろげよう」



5月25日(金)の2,3校時に児童総会が開催されました。3年生以上が参加(2年生が見学に来ました。)して、今年度の里垣小学校児童会の活動について話し合いました。各学級から里垣小学校をさらによくするための意見等が数多く出されました。初めて児童総会に参加した3年生も上級生を見習い、堂々と意見等を述べることでとても立派でした。今年度も児童会本部を中心に、全校で協力し、明るく楽しい学校生活を送れるようがんばってほしいです。



*「里垣フレンズ」とは、「スマイル」「ハート」「ビューティフル」という3つの活動を象徴するキャラクターのことで。 (写真左)

今年も「かえで支援学校」との交流が始まりました！！

里垣小学校と本校学区内にある「かえで支援学校」では、毎年、同学年の児童が年2回の交流を行っています。お互いの学校を訪問して、学年単位でゲームや合唱などの交流を楽しんでいます。

今年度の交流の予定をお知らせします。交流会は、保護者の皆様も自由に参観できます。ご都合がございましたら子どもたちの様子をご覧ください。

学年	期 日	場 所	内 容	学年	期 日	場 所	内 容
1年	6月18日(月) 10月25日(木)	かえで支援 里垣小	ふれあい遊び ミニゲーム他	5年	6月26日(火) 10月12日(金)	かえで支援 里垣小	ダンス・ゲーム 未定
2年	6月28日(木) 10月22日(月)	里垣小 かえで支援	ふれあい遊び他 未定	6年	6月14日(木) 10月16日(火) 3学期	里垣小 かえで支援	修学旅行報告会他・ゲーム 修学旅行報告会・メッセージ交換 卒業アルバム・文集交換
3年	5月29日(火) 10月18日(木)	かえで支援 里垣小	ミニ運動会 ダンスの発表・歌	児童会	2学期 11月9日(金) 里垣小	秋祭り集会・かえで祭り招待状交換 秋祭り集会への参加
4年	7月4日(水) 10月23日(火)	里垣小 かえで支援	未定				

〇〇〇 笑顔いっぱい 充実した校外学習 〇〇〇

5月の中旬から下旬にかけて、1年生から4年生までが校外学習を実施しました。各学年とも見学先では仲間と楽しく学んだり、遊んだり、とても充実した時間を過ごすことができました。校外学習を通して、学年・学級の絆が一層深まり、集団としての力が高まったように思います。校外学習で得た貴重な経験と自信を今後の学校生活につなげ、ますます成長してほしいと思います。



1年生



2年生



3年生



4年生

◇◇◇ 里垣小学校多忙化改善の取り組み ◇◇◇

山梨県教育委員会の指導のもと、各小中学校において多忙化改善に向けた取り組みを今年度も進めていきます。本校では、次のように進めていきたいと考えています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 目的

教職員が多忙化を解消することで、児童一人ひとりと向き合う時間を確保し、児童理解を深め、教育の質を高める。

2. 内容

①会議の効率化

・校内のインターネット掲示板等を積極的に活用することで、打ち合わせや会議内容を精選し、協議に要する時間を短縮することで放課後子どもに対応できる時間を増やします。

②学校行事の負担軽減

・毎月1回委員会活動を実施しておりますが、一斉に実施する回数を減らし、委員会ごと必要に応じて休み時間等を利用して活動することにより、放課後、子どもに対応できる時間を増やします。

③校内組織の見直し

・校外で開催される様々な会議には、できる限り担任以外の教職員が出席し、担任が放課後、教材を準備する等の時間に充てます。

④業務の効率化

・データ整理を行い、共有できるデータを効率的に活用することで、業務の効率化を図っていきます。

⑤地域人材の活用

・地域の様々な方々が、外部講師として授業に参加し専門性を生かした指導をしてくださっております。その際、外部講師と教員との打ち合わせが多くなりすぎると負担になるので、簡単な打ち合わせで実施できるように工夫します。

上記以外にもいくつかの取り組みをしますが、こうした取り組みを実践しながら多忙化の改善を図り、教職員が子どもと関わる時間を増やし心身ともに健康で子どもの指導に当たれるよう取り組んで参ります。